

亜熱帯森林・林業研究会会誌執筆要領

- 1 投稿者は、原則として本会会員に限る。筆頭者以外の共同著者には非会員を含むことができる。
- 2 原稿の種類は、〔論文〕、〔情報〕、〔事例紹介〕など、亜熱帯地域の森林・林業に関するあらゆる分野の投稿を受け付ける。
- 3 論文は、2名の査読者による審査を行う。その他の原稿について編集担当者は著者に対して原稿の字句の加除、修正を促すことができる。
- 4 原稿はパソコンによるワードプロセッサ(ワード、一太郎)を使用して作成し、PDFで送付する。
- 5 原稿は図表を含め、刷上がりで8ページ以内とする。
- 6 報文原稿の記述は次の順序にする。
 - 1) 表題, 2) 著者名, 3) 所属名, 4) 要約, 5) キーワード, 6) 本文, 7) 引用・参考文献原稿には必ず英文の表題, ローマ字書きの氏名・所属をつける。
- 7 原稿は現代かなづかい, 常用漢字を用いた口語体の横書きとする。
- 8 原稿の提出に際しては、PDFで保存したファイルをCDもしくは電子メールの添付ファイルで事務局あてに送付する。使用後のCDは返却しない。
- 9 投稿カードを作成する。投稿カードには著者名, 表題, ファイル名などを明記する。
- 10 投稿原稿作成の要領は、次の通りとする。
 - 1) 横40字(1段の字数), 縦40行(1段の行数)とし, 余白は左端30mm, 右端25mm, 上端25mm, 下端25mmとする。
 - 2) 使用する活字は題以外は10.5ポイントとし, 表題は14ポイント太字, 副題がある場合は12ポイントとする。
 - 3) 漢字・仮名・カッコ・句読点は全角とし, 数字・小数点・アルファベットは半角とする。
 - 4) 要約は, 和文は400字以内, 英文の場合は200ワード以内とし, それぞれキーワードを5語以内とする。キーワードは, あいうえお順とする。
 - 5) 本文の大見出しは, はじめに, 材料と方法などを原稿例のように記入し, 前項との間を1行空ける。中見出しは1., 2.のように算用数字で表す。
 - 6) 図は原則として白紙に黒色で明瞭に印字できるものとする。図をカラーで印刷したい場合は事務局に問い合わせる。図表は本文中に埋め込む。
 - 7) 表はできるだけ簡単にして, 図と内容が重複しないようにする。表組について縦線は省き, 横線は最小限にとどめる。空欄の多い表は避け, 注を使う等の方法をとる。
 - 8) 本文中での文献の引用は, 該当人名と年(以下の例)とする。
例・・・が報告(依田, 1971)され, ...と考えられ(黒岩, 1990; 中村, 1992), ...が報告されている(Nishioka *et al.*, 1978)。 (3名以上は「ほか」, 「*et al.*」を用いる)
- 11 生物名, 外来語はカタカナで書き, 学名の属名と種名はイタリック体とする。句読点および数字は半画とする。
- 12 単位は原則として国際単位系SIを使用し, 単位の略記は次の例による。
温度: °C 重さ: t, kg, g, mg, µg 長さ: km, m, cm, mm, µm
面積: km², m², cm², a, ha 容積: l, ml, cc, µl
濃度: mol, µmol, N, %, ppm, ppb 水素イオン濃度: pH
- 13 引用文献の配列は著者名のABC順とし, 各文献の記載は著者名, 刊行年, 雑誌名, 巻(号), 頁の順とする。次に例をあげる。
著者名 (1989) 日林誌 71: 223-231.
著者名 (1962) 森林植物生態学, 236pp, 朝倉書店, 東京.
Maekawa, J. (1999) J. For. Res. 4: 102-107.
- 14 初校の確認は原則として著者が行う。
- 15 原稿の送付先は, 905-0012 沖縄県名護市名護 4605-5 沖縄県森林資源研究センター 亜熱帯森林・林業研究会事務局 (メールアドレス: xx049420@pref.okinawa.lg.jp) とする。

附則 この要領は、2016年8月26日から施行する。